

嶋本ダイカスト(株)立地協定調印式

4/17

**自** 動車のシートベルト部品などを製造する「嶋本ダイカスト」(神戸市)が、県と大村市との間で立地協定を締結しました。式には、同社の島本社長をはじめ、中村県知事と園田市長が参加。オフィスパーク大村で操業を開始し、地元からの雇用を進めながら、本格的な生産活動を展開します。

地域発展と雇用創出に期待



←協定の調印後、島本社長と中村県知事と握手

大相撲大村場所開催調印式

4/14

**日** 本相撲協会の地方巡業を本市で開催するにあたり、同協会と大相撲大村場所実行委員会との間で調印式を行いました。式には、本市出身の高崎親方(元・金開山)が参加。12月3日、シーハットおおむらで、横綱・大関など約280人の力士が集まる「大相撲大村場所」の開催が決定しました。

16年ぶりに大村で大相撲



←大村市相撲協会(吉川会長)立会いのもと調印

一体型図書館等建設工事安全祈願

4/23

**県** と整備する「県立・市立一体型図書館及び市歴史資料館」(仮称)の建設を始めると、工事の安全を祈願しました。新しい図書館は鉄骨造の6階建てで、平成31年1月完成予定。県と市の一体型図書館としては全国で2カ所目、蔵書能力は九州最大規模となる予定です。

九州最大級の蔵書能力を誇る図書館へ



←国会議員や県、市の関係者約110人が出席

防災行政無線の活用に関する覚書調印式

4/14

**大** 村警察署との間で、市の防災行政無線の活用に関する覚書を交わしました。大村警察署からの要請に基づき、屋外スピーカーや防災ラジオを活用して、地域の安全・安心を確保するため注意を呼びかけます。今後も、大村署と連携し、市民に必要な情報を提供していきます。

警察と連携して地域の安全・安心を



←大村警察署(浦川署長)との間で調印

国土交通省などへ要望活動

4/26

**国** 道34号(大村～諫早)の4車線化実現に向け、県や諫早市と合同で国土交通省や財務省に対して要望活動を行いました。県選出国會議員にも同行いただき、大野国土交通大臣政務官と直接面会。「夏までには、九州地方小委員会を開催したい。」と回答いただき、大きく前進しました。

国道34号の4車線化実現に大きく前進



←県と諫早・大村市合同で国土交通省を訪問

メンタルケア・アドバイザー医派遣事業覚書締結調印式

4/17

**大** 村市医師会と医療法人カメリアのご協力です。メンタルケア・アドバイザー医派遣事業を行います。これは、精神科医を小中学校に派遣し、専門的な見地から教職員へ助言するもので、全国的にも珍しい取り組み。この日、3者で覚書を交わし、子どもたちの心の問題に対応できる体制を整えました。

特別な支援が必要な児童に精神科医が対応



←市医師会(朝長会長)、カメリア(長岡理事長)と調印